

ごみゼロ社会

めざそう

- 4つのRで始まるキーワード
- ① 断る Refuse
 - ② 減量 Reduce
 - ③ 何度も使う Reuse
 - ④ 分別徹底 Recycle

<http://www.city.hino.lg.jp/>
発行 日野市環境共生部
クリーンセンター
ごみゼロ推進課
☎ 581-0444



分別お迷いクイズ

Q あなたはどのように出していますか？



食品が付着したプラスチック容器など

答えは、この冊子内のどこかに掲載されています

今号の主な内容

- 「電気式生ごみ処理機」購入希望者に補助金 2面
- 「ハンディキャップシール・容器」の使用にご理解・ご協力を 3面
- 「小学生・大学生と市民によるごみシンポジウム」報告 4~5面
- 市民のページ「ごみ減量の達人に学ぶ！第3弾」 6~7面
- レジ袋無料配布中止を市内全域に広げましょう！ 8面

**「電気式生ごみ処理機」
購入希望者に補助金**

△対象＝市内在住で、1世帯1機
のみ※過去に補助金を受けた世帯
は、購入日から6年以上経過して
買い替えをする場合のみ

△申込み＝6月5日(金)(消印有
効)までにハガキで。「電気式生ご
み処理機」購入費補助希望、住所、
氏名、電話番号を記入し、ごみゼ
ロ推進課へ

△注意＝申込多数の場合は抽選
(当選者へ郵送で通知)。市外で
購入したもの、当選前に購入した
ものは対象外です。

△申込み＝6月5日(金)(消印有
効)までにハガキで。「電気式生ご
み処理機」購入費補助希望、住所、
氏名、電話番号を記入し、ごみゼ
ロ推進課へ

△注意＝申込多数の場合は抽選
(当選者へ郵送で通知)。市外で
購入したもの、当選前に購入した
ものは対象外です。

△注意＝申込多数の場合は抽選
(当選者へ郵送で通知)。市外で
購入したもの、当選前に購入した
ものは対象外です。

**収集しません
商店や事業所からの「家庭用」袋**

1回の排出量が90リットル相当分まで
の少量排出事業所は、日野市指定
の事業系ごみ専用袋で市の収集に
出せます。しかし、家庭用の指定
収集袋で出している商店や事業所
もいます。家庭用の袋は、ごみの
出用ごみ・資源収納容器」を使っ
ていてください。

**オーナーさん、管理会社さんへ
「入居者に周知のお願い」**

引越しのシーズンです。退去者が
が市で収集しない家電4品目やパ
ソコン、オートバイなどを放置し
ソコン、オートバイなどを放置し



物あり」と表示してくださる
よう、お願いします。

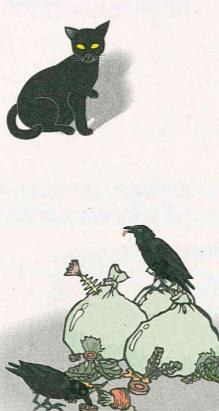
ハンディキャップシール・容器
の使用にご理解とご協力を
高齢者や障害をお持ちの方で、
日野市の排出ルールに則ったごみ
出しが困難な世帯に、「ハンディ
キヤップシール」や「指定日外排
出用ごみ・資源収納容器」を使っ
ていてください。

「有害(危険)ごみ」と混同さ
れて別袋で出される場合がありま
すが、収集できません。

**指定ごみ袋・
粗大ごみ処理券取扱店が変更**

1月から4月15日までの間に変
更があつたものです。

写真のようなシールや容器を見
かけたら、ご理解・ご協力をお願
いします。



刃物やガラス等の破片は
「不燃ごみ」の袋の中に入れて

刃物や割れたガラス、瀬戸物の
破片などは、紙や布に包んで「不
燃ごみ」の袋の中に入れて出して
ください。そして指定袋に「割れ
刃物やガラス等の破片は
「不燃ごみ」の袋の中に入れて

が見受けられます。もし、今まで
お間違いでしたら、正しい排出を
お願いします。

**「粗大ごみを出したい」
シールを買う前に、申込みを!**

てしまうことがあるようです。放
置されたごみは、管理者側で処分
してください。市で取り扱う品目
でもルールが守られていない場合
は収集できません。

また、新たに入居される方にも、
「契約条項」等に記載するなど、ご
出しのルールをご指導ください。

**剪定枝の拠点収集
決められた日時に持ち込みを**

「剪定枝拠点収集」は、ご家庭
の庭木などを剪定した時に出る枝
を、決められた日時・場所(広報
ひの毎月15日号に掲載)にお持ち
いただき、無料で引き取っている
ものです。必ずルールを守って会
場へお越しください。詳細は「ご
み・資源分別カレンダー」の25ペ
ージをご覧ください。なお、65歳
以上の世帯、3級以上の障害
をお持ちの方のみの世帯で、収集
拠点に行くのが困難な場合は、(株)
日野市企業公社(☎ 587-632
1)へご連絡ください。

刃物やガラス等の破片は
「不燃ごみ」の袋の中に入れて

刃物や割れたガラス、瀬戸物の
破片などは、紙や布に包んで「不
燃ごみ」の袋の中に入れて出して
ください。そして指定袋に「割れ
刃物やガラス等の破片は
「不燃ごみ」の袋の中に入れて

ごみ収集車は、交通事情やその
日に出された排出量に影響されて、
いつも定刻に収集へお伺いできる
とは限りません。このため、ごみ
が収集されるまでの間は、排出者
側で被害防止策をとつてください
ようにお願いします。

日野市役所ホームページもご覧ください

アドレス ► <http://www.city.hino.lg.jp/>

- ごみ・資源の出し方は…
- ごみゼロ推進課のページ…

各課のご紹介 ► 環境共生部 ► ごみゼロ推進課

分別 お迷い クイズ 答え

きれいに洗ってから、材質により不燃ごみや資源物として出すのが基本です。しかし、どうしても汚れが落ちない物は、衛生的に処理するために可燃ごみになります。店頭回収に持つて行く場合も、お店のルールを守つて気持ちよくお返ししましょう。

ごみ、資源物を出す時刻は?

全て収集日の朝8時までに出して!

ごみ、資源物は、それぞれ収集業者が別で、収集に伺う時刻も別々です。出し遅れた違う品目を収集することはできませんので、当日の収集品目全てを朝8時までにお出しください。

**次号のこの情報誌に
広告を載せませんか?**

①縦4.5cm×横9.0cm(この枠の大きさ)
②縦4.5cm×横18.5cm
掲載料(予定)①…2万5千円 ②…5万円
詳細は、ごみゼロ推進課にお問い合わせを

市民のページ

ごみ減量推進市民会議が企画・編集したコーナーです。

知恵袋

ごみ減量推進市民会議とは、“日野市ごみゼロプラン”を実行に移していく会議で、市民約20名で構成されています。

Part 16

ごみ減量の達人に学ぶ！ 第3弾

“ごみ半減”も夢ではない！

1人1日あたりのごみ排出量を427g削減

ごみ減量推進市民会議のメンバー・小野寺勲さん（日野本町在住）は、ごみ減量のために様々な活動を行っていらっしゃいます。ご自宅から出るごみの減量作戦もその一つ。「ごみ半減も夢ではない！」とおっしゃる小野寺さんに、その作戦を教えていただきました。

その1 生ごみは庭に埋める→112g削減

庭の一角に1m×50cmくらいのスペースを確保し、そこへ毎日生ごみを埋めています。埋め方は、深さ25cmほどの穴を掘り、生ごみを投入して土とよく混ぜ、土を厚めにかぶせるだけです。前日埋めた場所の隣に埋めていく方法で、2週間程度で一巡します。二巡目に入ると、最初に埋めたものは跡形もなくなっています（冬場はもっと時間がかかります）。

生ごみの減量については、“堆肥にしても使い切れない”“庭が狭いので、庭に埋めるのは無理”と思い込み、長い間何もしていませんでしたが、小さなスペースでも可能なこの方法を思いついて、庭に埋め始めました。あえて、庭木を1本抜いてスペースをつくりました。

最近は、発泡スチロールの箱を使った生ごみの堆肥化にも挑戦。これならベランダでもできそうです。



生ごみは庭に埋める



発泡スチロール箱で堆肥化にも挑戦中

その2 ペットボトル・発泡トレー・卵パック・紙パック・飲料アルミ缶は店頭回収へ→26g削減

資源物も市の回収に出すとごみ量にカウントされ、リサイクルに多額な税金を使うことになります。そこで、お店が回収している資源物は、店頭の回収ボックスへ返しています（平成3年にコープとうきょう日野駅前店が店頭回収を開始した時から）。

その3 雑誌・段ボール・古布は集団回収へ→56g削減

子ども会が回収している品目は、月1回の回収日に回収ポイント（公園）へ持っていきます。



コープとうきょうの店頭回収ボックスへ



子ども会の資源物回収ポイント（近所の公園）

その4 新聞紙は販売店回収へ→233g削減

新聞紙（チラシを含む）は、昔から新聞販売店の回収に出しています。販売店が自宅まで回収に来て、トイレットペーパーと交換してくれます。

その結果 わが家のごみは1/3に！

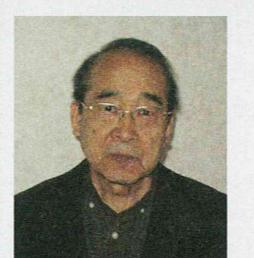
わが家の1人1日あたりのごみの発生量は625gありました（平成19年7月からの1年間の平均）が、そこからご紹介したごみ減量作戦を実施すると、1人1日あたりのごみ排出量は3分の1の198gになりました。日野市の家庭の1人1日当たりごみ排出量640g（平成19年度）と比べ、そのわずか3割です。

●可燃ごみ（剪定枝を含む）	117g
●不燃ごみ（有害・危険ごみを含む）	41g
●資源物の一部 (雑紙・プラスチックボトル・発泡スチロール・びん・缶)	40g
●粗大ごみ	なし

（平成19年7月からの1年間の平均）

減量の前にごみを発生させない

わが家では、ごみを「減らす」前に、ごみの「発生」を抑えています。例えば、レジ袋や過剰包装は断る、裸売りの物を買う、使い捨て商品は買わない、詰め替え・付け替え商品を選ぶといったことなど。ごみになるものを家に持ち込みず、余分なものは買わないシンプルライフを心がけています。



小野寺 勲さん

生ごみを庭に埋め始めたのは2年前からで、市が「減らそう！1人1日あと100グラム」のキャンペーンを始めたのがきっかけ。それと同時に、ごみの削減量と排出量の計量を始め、資源物を集団回収にも出すようになりました。

「第2次日野市ごみゼロプラン（案）」では、市民一人ひとりの取り組み目標として“ごみ半減”を掲げていますが、わが家の実績からみて、容易にクリアできる目標だと思います。

あなたのお宅でも、まずできることから新たな取り組みを始めてみませんか？計量も始めれば、一段と意欲がわきます。

レジ袋無料配布中止を市内全域に広げましょう！

いなげや3店舗で「無料配布中止」開始から1年

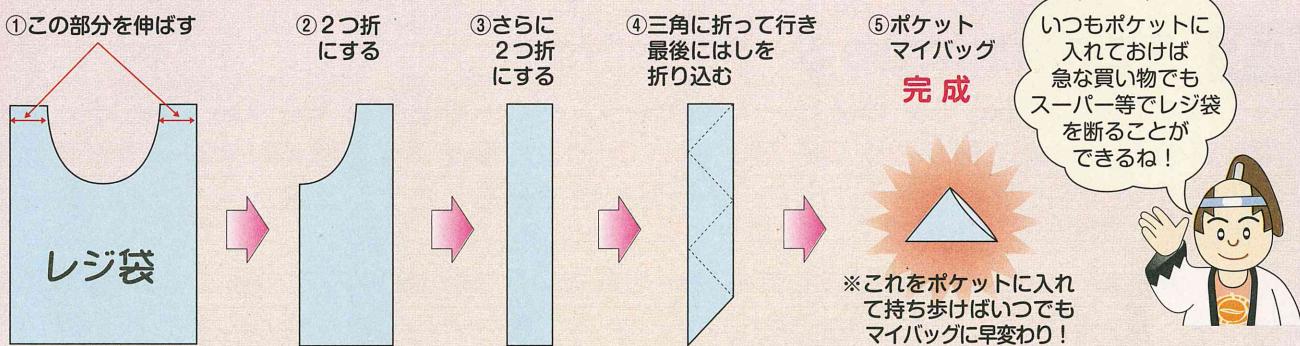
日野市では、1世帯あたり年間約600枚ものレジ袋が使われています。しかも、レジ袋の大半はそのままごみとして捨てられており、「レジ袋は使い捨ての象徴」「レジ袋の削減はごみ減量の推進のシンボル」になっています。

市と「日野市ごみ減量推進市民会議」の要請を受け、スーパーマーケットの「いなげや」3店舗（日野駅前店・日野栄町店・日野万願寺駅前店）がレジ袋の無料配布を中止してから1年が経ちました。その結果、「いなげや」ではレジ袋の辞退率が着実に上がっています。

今後も、環境にやさしいお店「いなげや」をみんなで励まして、レジ袋無料配布中止を市内全域に広げましょう！

今日からできるポケットマイバッグ

ポケットマイバッグの作り方…レジ袋がマイバッグに変身！



ご利用
ください

無料健康相談『食育健康ひろば』



「いなげや」と日野市健康課との共同で、無料健康相談『食育健康ひろば』を開催しています。当日は、保健師による健康相談（血圧・体脂肪測定等）、栄養士による食生活相談が無料で受けられます。



今後の予定



気軽に立ち寄りください

- 日程：6月22日(月)、8月31日(月)
- 時間：午後2時～午後4時
- 場所：いなげや日野万願寺駅前店2階クリーニング屋横のひろば